教科名	国語	学年	３	教科書 補助教材 等	新編現代文B（東京書籍） 現代文攻略　読む！問題集（明治書院）
科目名	現代文B	単位数	３		

科目の 到達目標	・近代以降の様々な文章の内容を的確に理解し、表現の特色をとらえたり、書き手の意図を理解したりする。 ・幅広く様々な文章を読み、自分のものの見方や考え方を豊かにしたり、相手のことを尊重する態度を育む。 ・相手のことを想像し、相手に沿って伝えられるような表現能力を養う。 ・言語文化に対する関心を深めさせ、国語を尊重する態度を養う。

学期	月	指導内容	具体的な指導目標	配当時数	備考
一学期	4	最初のペンギン	論理展開に注意して、扱われている問題を正確にとらえる。	7	
	5	カンガルー日和	寓話的な小説を読み、どのような心理が描かれているか考える。	12	中間考査
	6	もう一つの知性	論理展開に注意して、扱われている問題を正確にとらえる。	13	
	7	短歌・俳句	様々な作品に接して多様な表現を味わうことで、自己の感性を豊かにする。	7	期末考査
二学期	9	ベル・エポック	登場人物の比較をとおして、「僕」の心の動きを読み取る。	12	
	10	未来のありか	具体抽象や対比の論展開をとらえ、筆者の主張を理解する。	13	中間考査
	11	蠅	小説を通して、自分とは何か、人間とは何かという問題について考えを深める。	13	
	12	鞄	小説を読んで感じたことや考えたことを相互に伝えあい理解を深める。	7	期末考査
三学期	1	言葉は世界を切り分ける	根拠と主張を読み分け、筆者の主張をとらえるとともに、文法に関する知識を広げる。	12	
	2	葉桜と魔笛	文体や時代背景を確認しながら、登場人物の心情を考える。	9	学年末考査
	3				

年間授業 時間数計	105	1学期 39　　2学期 45　　3学期 21

学習上の留意点	言語活動を含めた指導を行う。

評価の観点		評価方法
関心･意欲･態度	国語での伝え合う力を高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	それぞれの評価は定期考査、課題、小テスト、提出物、出席、取り組む姿勢などで総合的に行う。
話す・聞く能力	目的や場に応じて的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめたり、深めたりしている。	
書く能力	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめたり、深めたりしている。	
読む能力	文章を文脈に応じて的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深めたりている。	
知識・理解	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。	